

## 令和8年度神戸大学後期日程 入試問題『出題の意図・評価ポイント』

### 小論文（国際人間科学部グローバル文化学科）

- ※1 この『出題の意図・評価ポイント』についての質問、照会には一切回答しません。
- ※2 配点（素点）は入試問題に記載してあります。  
なお、本学入学者選抜のための教科・科目ごとの配点については、令和8年度神戸大学学生募集要項を参照してください。

#### 【出題の意図・評価ポイント】

##### 問1

課題文で論じられているカント的義務論と功利主義という二つの相反する原理主義を正確に理解したうえで、いずれにも収斂されない「prima facie な原則」について、本文に即して的確に説明できているかを評価のポイントとした。

##### 問2

課題文で述べられている約束をめぐるキケロの議論を正確に理解したうえで、レグルスがいかにしてカルタゴとローマの双方に対して誠実さを両立させたのかを、本文に即して的確に説明できているかを評価のポイントとした。

##### 問3

問1、問2の解答により、課題文の嘘と約束をめぐる誠実さについての議論は整理されている。それらをふまえたうえで、例外として嘘が許容されるケースや約束と信義の微妙な関係性に関連するケースを適切にとりあげ、誠実さについて具体的かつ論理的に述べることができているかを評価のポイントとした。